記入例

事業系廃棄物減量計画書

年　月　日

（あて先）長岡京市長　様

事業所名	㈱○○商事○○店
住　所	長岡京市○○丁目○-○
氏　名	代表取締役　○○　○○　　印
電　話	（○○○）○○○-○○○○

＊法人にあっては、事業所の所在地、名称及び代表者の氏名

店舗名・支店名まで

卸売業・小売業、飲食店・宿泊業、サービス業、教育・学習支援、金融・保険業、医療・福

事業系一般廃棄物（産業廃棄物以外）の中で粗大ごみと資源化物を除いたごみ

前年4月～今年3月までの実績

少数点以下第一位まで求めてください。（第二位を四捨五入）

事業の概要	
業　種	
事業所敷地面積	㎡
事業所の延べ床面積（小売業は延べ店舗面積）	㎡
従業者数	人
（内アルバイト・パート）	人
1日の平均来客数（学校は生徒数）	人
事業所清掃委託業者名	電話（　　）　－

契約等により清掃委託業者がある場合は記入してください

排出される廃棄物の種類	収集運搬許可業者名
生ごみ	(株)○○商会
粗大ごみ	(株)○○商会

再生資源の種類	資源回収業者名
古紙類	(株)○○回収センター
空き缶、空きびん、ペットボトル、その他プラ	(株)○○回収センター

廃棄物管理責任者

職名　総務部　管理課　課長

氏名　○○　○○　　印

年度区分 / 種類	前年度実績 発生量（A）	処理区分 再生利用量（B）	廃棄物処理量（C）	再利用率（B/A）	今年度計画 発生量（D）	処理区分 再生利用量（E）	廃棄物処理量（F）	再利用率（E/D）	対前年度比 発生量（D-A）	再生利用量（E-B）	廃棄物処理量（F-C）
	トン	トン	トン	%	トン	トン	トン	%	トン	トン	トン
事業所ごみ（粗大・資源化物を除く）											
粗大ごみ											
上記合計（資源化物以外）											
資源化物 金属類											
資源化物 空き缶											
資源化物 空きびん											
資源化物 ペットボトル											
資源化物 古紙類 OA用紙											
資源化物 古紙類 新聞チラシ											
資源化物 古紙類 雑誌雑がみ											
資源化物 古紙類 ダンボール											
資源化物 古紙類 紙パック											
資源化物 古紙類 機密書類											
資源化物 古紙類 古紙類計											
資源化物 資源化物計											
合計											

発生量の内、再生利用（飼・肥料等）された量

ごみとして処理された量

発生量・再生利用量・廃棄物処理量は少数点以下第二位まで求めてください。（第三位を四捨五入）

発生量の内、古紙業者等へ引き渡した（資源化された）量

種類毎のその目標値を記入してください。
目標については、ごみの中に含まれる資源化物割合、社員、テナント事業者の協力などを総合的に勘案し、現実的な設定をしてください。

1　ごみ減量および再利用の現況

一般廃棄物の分類、減量、資源化の方策など、簡潔に記入して下さい。フローチャート等があれば、その図を添付ください。
例：「適正分別とリサイクルの推進強化」、「研修会の実施」等

2　今後の取組

雑がみの分別、コピー用紙の裏面使用、生ごみの水切り徹底など、今後の取組事例を記入してください。

3　前年度と比べ増減した理由

「テナントが増えた（減った）ため」、「事業拡張（縮小）による増減」、「教育による適正分別の徹底」等増減の理由となる事項を記載してください。